



日本史 B 問題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. これは日本史Bの問題である。解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
2. この問題用紙は21ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙の所定の欄に、必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験番号が正しいかどうか受験票と照合し確認すること。
5. 解答は、すべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入すること。
7. 訂正は消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
10. **解答用紙は持ち帰らず、必ず提出すること。**
11. この問題用紙は必ず持ち帰ること。
12. 試験時間は60分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の史料A～Dを読み、以下の設問に答えなさい。なお、適宜、表記を改めた。

史料A

《第三問 日本における最上支配者の有する特質と権力とは如何に》

日本における最上の支配者を皇帝といい、幾多の国王及び領主これに服従す。彼は全国の最上君主または所有者にして、時々小失策を行なえる国王及び領主を所得より放逐し、流罪あるいは死罪に処し、その土地・財宝・富及び収入を彼の命令に一層従順なるべき他の者に与うる権力を存す。自分の滞在中色々の実例があった。

《第四問 陛下は如何なる住所・地位及び行列を有するか》

帝都 1 は甚だ広く、そこに皇帝の起居する大城がある。(中略)

皇帝は内裏(日本の正当君主にしてかつて帝都であった京^{ミヤコ}に住す)に敬意を表^(ア)するため、五年目七年目に上京す。(中略)

日本の記録の誌す所によれば、太古からこの百年前まで国土は内裏と称する世襲君主によって支配された。(以下略)

(出典：カロン(注1)『日本大王国志』平凡社・東洋文庫)

史料B

後醍醐中興ののち、源尊氏反して天子^{もうじん}蒙塵(注2)。尊氏、光明院を北朝の主となして、みづから幕府を開く。子孫相継^{あいっさ}て十二代におよぶ。凡二百三十八年。

〈三変〉(中略)

足利殿の末、織田家勃興して將軍を廢し、天子を挾みて天下に令せんと謀りしかど、事未だ成して、凡十年がほど、其臣光秀^{しい}に弑せらる。豊臣家、其故智^{そのこち}を用ひ、みづから関白となりて天下の権^{はしまま}を恣にせしこと、凡十五年。〈四変〉

そののち終に当代の世となる。〈五変〉

謹^{つつしみてあんずるに}按、(中略)王家の衰し始は、文徳、幼子をもてよつぎとなされしによれりとは存ずる也。尊氏天下の権を恣にせられし事も、後醍醐中興の政、正しからず^(ウ)(注3)、天下の武士、武家の代をしたひしによれる也。尊氏より下は、朝家

はただ虚器を擁せられしままで、天下はまつたく武家の代とはなりたる也。

(出典：『日本思想大系 35 新井白石』)

史料C

惣じて国の治まると乱るとは、下の上を敬ひ畏ると、然らざるとにあることにて、上たる人、其の上を厚く敬ひ畏れ給へば、^(エ)下たる者も、又つぎつぎに其の上たる人を、厚く敬ひ畏れて、国はおのづからよく治まることなり。さて今の御代と申すは、まづ天照大御神の御はからひ、朝廷の御任^{みよさし}(注4)によりて、東照^{あずまてる}神御祖^{かむみ}命^{おやのみこと}(注5)より御つぎつぎ、大將軍家の、天下の御政^{みまつりごと}をば、敷行^{しきおこな}はせ給ふ御世にして、その御政を、又一国一郡と分て、御大名^{おのおの}たち各これを預かり行ひたまふ御事なれば、(以下略)

(出典：『本居宣長全集 第8巻』)

史料D

この故に幕府、皇室を尊べば、すなはち諸侯^(注6)、幕府^{たつと}を崇び、諸侯、幕府を崇べば、すなはち卿・大夫^(注7)、諸侯を敬す。夫れ^そ然^{しか}る後に上下相保ち、万邦協和す。甚しいかな、名分の正しく且つ^か厳ならざるべからざるや。今夫れ幕府は天下国家を治むるものなり。上、天子を戴き、下、諸侯を^ぶ撫するは、覇主の業なり。その天下国家を治むるものは、天子の政を撰するなり。(中略)然りといへども、天に二日なく、土に二王なし。皇朝^{おのず}自^(オ)から真天子あれば、すなはち幕府はよろしく王を称すべからず。すなはち王を称せずといへども、その天下国家を治むるは、王道にあらざるなきなり。

(出典：『日本思想大系 53 水戸学』原漢文)

(注1)カロン：オランダ商館員として17世紀前半に20年余り日本に滞在した。

(注2)蒙塵：天子が都から逃げ出し、荒野のほこりをかぶること。

(注3)後醍醐中興の政、正しからず：史料Bの筆者は、後醍醐天皇が「不徳」であったと繰り返し指摘している。朱子学には、君主は有徳者でなければならず、徳を失った君主は政権を失うという議論がある。

(注4)御任：委任。

(注5)東照神御祖命：徳川家康のこと。

(注6)諸侯：大名を指す。

(注7)卿・大夫：大名の家臣を指す。

問 1 史料Aの空欄

1

 に入る適切な語句を漢字2字で解答欄に書きなさい。

問 2 史料Aの下線部(ア)と関連して、本書には、1626(寛永3)年に「皇帝」が上洛したときの出来事が記されている。そのときの「内裏」は、のちに紫衣事件に関わった。この「内裏」はだれか。適切な語句を漢字5字で解答欄に書きなさい。

問 3 史料Bの下線部(イ)と関連して、当時、皇統は二つに分裂していた。北朝の光明天皇の属する皇統を何というか。適切な語句を漢字で解答欄に書きなさい。

問 4 史料Bの下線部(ウ)と関連して、後醍醐天皇の「建武の新政」を風刺した史料を何というか。適切な語句を7文字以内で解答欄に書きなさい。

問 5 史料Cの下線部(エ)を実践したものとして、史料Cの筆者は、衰えた朝廷を徳川政権が再興したことを称賛している。それと関連して、徳川政権が221年ぶりに再興した天皇即位時の重要儀式を何というか。適切な語句を解答欄に書きなさい。

問 6 史料Cは朝廷から幕府への大政委任を説いている。史料Cが書かれた寛政期に大政委任論を表明した幕府の老中はだれか。その人物の姓名を漢字で解答欄に書きなさい。

問 7 史料Dの下線部(オ)の主張とは逆に、史料Bの筆者は、朝鮮との外交関係における将軍の呼称を「日本国王」と改めた。それ以前は何と称していたか。適切な語句を漢字2字で解答欄に書きなさい。

問 8 朝廷・天皇と幕府・将軍の関係について、尊王論に立つ史料C・Dはどのように捉えているか。史料A・Bと比較しながら、解答欄に120字以内で書きなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

平安後期には、農村加工業の発達に伴って様々な手工業者が登場した。手工業者として発展した鋳物師は、河内国丹南部などを集住地として、廻船などによって全国に商圏を有していた。このほか、絹織物、刀剣、日本酒などの特産品を生産する地域も発展した。

京都では、平安末期になると三条、五条など町通りの交差点に常設の小売店である見世棚を構え、そこで商売を行う商人が増加した。こうした商人は、業者としての性格のみならず、原料を仕入れ、製品を製造する職人としての性格も有していた。商人は、同業者の組合として座を組織した。

座は、朝廷や本所と呼ばれる大寺社と結びつき、これらに税を納めることによって諸国通行の自由や独占的な営業権などの特権を得た。この特権により、京都と諸国とを行き来して交易に従事する行商人が台頭した。行商人の代表例は琵琶湖南岸出身の近江商人であり、これらの行商人は連雀商人と呼ばれることもあった。京都周辺の交通の要衝には関所が設けられた。

武士が台頭すると、行商人が城下町に集まった。室町時代には、商人が城下町に居を構えるようになり、城下町は商業が発展した。城下町のなかに連雀商人が居を構える連雀町も設けられ、群馬県高崎市連雀町や埼玉県川越市連雀町など、現在でも連雀という地名が残っている。また、行商人という職業では、男性だけでなく女性の活躍も目立った。

行商が盛んになると、地方諸国においても、交通の要衝となる場所では定期的に市が開催されるようになった。これらの市では、京都や各地の特産物を出品し、それを売却して地方の特産物を買取って京都に運ぶことで大きな利益を得ようとする行商人の姿もあった。

交通・運輸の発達と相まって商品の流通が盛んになると、廻船などを活用した遠隔地取引の交通の要衝には、年貢の売却や保管、為替などの振り出しにあたる業者も出現した。また、京都・奈良への輸送路では、大津や淀など水陸交通の結節点を拠点として商品や年貢を搬入する運搬業者、さらには道路が整備された都市近辺で輸送を担う交通労働者などが活躍した。

商品経済の発展に伴い貨幣の流通量が著しく増加し、貨幣経済が発達した。室町時代には、従来の宋銭とともに、新たに流通した永楽通宝などの明銭が使用された。

問 1 下線部(ア)の説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 熱して柔らかくした金属を鍛えて武器や農具などを製造する技術者
- B 溶かした金属から鐘や鍋釜をつくる技術者
- C 砂鉄を鉄原料として用い、炉に空気を送り込むのみいごに使われる輔によって純度の高い鉄を生産する技術者
- D 中国から伝来した大鋸を使って製材を行う技術者
- E 干満の差を利用して砂浜で製塩する技術者

問 2 下線部(イ)について、①絹織物、②刀剣、③日本酒の当時の特産地の組み合わせとして正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| A | ①西陣 | ②長船 | ③美濃 |
| B | ①遠江 | ②関 | ③河内 |
| C | ①西陣 | ②石見 | ③能登 |
| D | ①丹後 | ②長船 | ③河内 |
| E | ①加賀 | ②関 | ③美濃 |

問 3 下線部(ウ)が描かれている桃山時代の風俗画として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| A 松林図屏風 | B 花下遊楽図屏風 |
| C 洛中洛外図屏風 | D 高雄観楓図屏風 |
| E 唐獅子図屏風 | |

問 4 下線部(エ)についての説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

A 北野社麴座は、北野天満宮を本所とし、赤穂の味噌を独占的に製造・販売した。

B 祇園社綿座は、特定の寺社を本所とせず、祇園で綿の流通を担っていた。

C 興福寺の門跡寺院である大乘院とそれを本所とする絹座のように、一つの本所に対しひとつの座が関係し、一つの本所が複数の座と関係することはなかった。

D 大和ではこもご薦座やかやすだれご萱簾座のように、農民から原材料を安く仕入れ、京都の商人が生産物を加工して製品をつくる座も生まれた。

E 15世紀以降になると、しだいに座に加わらない新興商人が増え、座を組織する商人との間に売買の権利をめぐる対立が起こるようになった。

問 5 下線部(オ)について、朝廷と結びつきが強く、天皇に食物などを貢納する見返りに特定商品の独占販売権を認められた商人に与えられた称号はどれか。

A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

A 神人

B 寄人

C 供御人

D 散所

E 宮座

問 6 下線部(カ)についての説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 商品が入った箱を木製の枠型の道具に縄で括り付け、それを背負って行商した。
- B 商品を天秤棒に下げ、呼び売りをしながら東国を中心に歩いた。
- C 商品を籠に入れ、それを頭に載せて季節ごとの商品を運んだ。
- D 主に駿河など今川氏の支配地において皮革職人たちを統括し、動物の皮革などを他国に販売した。
- E 祭礼の神輿を担ぐとともに、呉服などの専売権を持ち、京都上京の商圈を掌握していた。

問 7 下線部(キ)について、古代、中世および近世における関所の役割の変化として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 古代では治安維持のために設けられたが、中世および近世では通行税を取る経済的目的で設けられた。
- B 古代および中世では、治安維持のために設けられたが、近世では通行税を取る経済的目的で設けられた。
- C 古代および中世では、通行税を取る経済的目的で設けられたが、近世では治安維持のために設けられた。
- D 古代では通行税を取る経済的目的で設けられたが、中世および近世では治安維持のために設けられた。
- E 古代では治安維持のために、中世では通行税を取る経済的目的で設けられた。近世では再び治安維持のために設けられた。

問 8 下線部(ク)について、中世における女性の行商人の活躍に関する説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 大原女は山城国大原の女性が炭や薪を京都で販売した。これは平安時代、大原が炭の産地だったためであるとされる。
- B 小原女は、鮎売り商人として早くから活躍した。川で捕獲した鮎を朝廷に献上する鵜飼集団の女性が源流であるともされる。
- C 荏胡^{えこま}麻購入の独占権を有していた桂女は、畿内、尾張など10か国近い油の販売の独占権をも有していたとされる。
- D 行商人として魚売り、豆腐売り、布売りなどでは女性の活躍が目立ったが、女性の金融業への進出はみられなかった。
- E 白川女と呼ばれる女性の行商人は、洛中および近隣諸国で花を売り歩いていた。この行商が最も盛んだったのは平安時代であり、鎌倉時代には衰退した。

問 9 下線部(ク)(コ)(サ)は、当時それぞれ何と呼ばれたか。それぞれの呼称の組み合わせとして正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | | |
|---------|--------|-------|
| A (ク)土倉 | (コ)馬借 | (サ)飛脚 |
| B (ク)問丸 | (コ)馬借 | (サ)車借 |
| C (ク)座役 | (コ)伝馬役 | (サ)飛脚 |
| D (ク)酒屋 | (コ)伝馬役 | (サ)車借 |
| E (ク)問屋 | (コ)借上 | (サ)飛脚 |

問10 下線部(シ)について、中世の貨幣経済の発達に関する説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 貨幣経済の発達は金融業者の活動を活発にし、有力な商工業者の中には両替商という高利貸業を兼ねるものが多く、これらのなかから豪商となった者も少なくなかった。
- B 貨幣経済の発達のなかで、禅宗寺院が信者から寄進された銭を低利で貸し付ける頼母子が出現した。
- C 有志の者が集まって講をつくり、定期的に一定の銭を出し合って、くじ引きなどで決めた順番にしたがってそれを受け取っていく祠堂銭と呼ばれる金融活動も活発であった。
- D 貨幣需要の増大とともに、日本国内で製造された粗悪な鑿銭びたせんも流通するようになったため、良質な貨幣だけを受け取ろうとする撰銭えりぜにが横行した。
- E 海外との取引も盛んになり、糸割符制度が設けられ、糸割符仲間と呼ばれる特定の商人に輸入生糸を一括して購入させ、その購入に中国製の良質な通貨が多用された。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

明治政府は富国強兵を掲げ、西欧先進諸国の制度・知識・技術を取り入れ、急速な近代化政策を推し進めた。そのために、欧米諸国から、いわゆるお雇い外国人といわれる多くの技術者や学者らを招聘して官営工場を設立した。なかでも、1870年に創設された工部省にお雇い外国人が集中していたことは、明治政府が工業立国を目指していたことを示している。1870年代前半、工部省のお雇い外国人の中で過半数を占めたイギリス人は、鉄道、通信分野に集中し、次いで多かったフランス人は造船、製鉄分野で主に活動した。また、輸出向け産業として重要な製糸業の部門は、^(ア) の製糸技術を取り入れた。 の指導のもと、群馬県に設立された富岡製糸場はその代表である。教育・学術の部門では、エドワード・モースやデヴィッド・マレーなど、主にアメリカから人材を招聘した。^(イ) 1875年には政府が雇用した外国人の数は500人を超えた。

一方で、こうした日本政府の欧化政策が、欧米文化の無批判な摂取だとする主張が民間で強くなった。お雇い外国人の中にも、欧化主義に心酔する日本人に対し警鐘を鳴らすものもいた。例えば、エルヴィン・ベルツは、急速な文明化により、自国固有の文化を軽視する日本人の態度を批判した。また、アーネスト・フェノロサは、 とともに を設立するなど、日本の伝統美術を高く評価し、その復興に努めた。フェノロサの思想的影響を受けた三宅雪嶺は、^(ウ) 志賀重昂や杉浦重剛らとともに、思想的結社である政教社を設立し、国粹保存主義を唱えた。また、徳富蘇峰は民友社を設立し平民主義を唱えた。^(エ) こうした欧化主義への反動は、日清戦争と日露戦争を契機に、^(オ) やがて日本の対外膨張論とそれを支える国家主義の台頭を招いた。^(カ)

対外的には、日本は、日露戦争の後に東アジアの強国となり、欧米諸国に肩を並べるまでの地位を確立しつつあった。明治新政府による、西欧を模範とし、富国強兵の近代国家を建設するという目標はここにおいて達成されたといえる。しかしながら、日本が満州に進出すると、南満州鉄道の權益をめぐるアメリカと対立が芽生えた。アメリカ国内では、日露戦争以降、日本人移民排斥運動がより活発に展開されるようになった。^(キ) 政府の富国強兵政策のもとに行われてきた近代

化であったが、国内でも、日露戦争を通じて社会矛盾が深まり、日本国内では政治や思想に様々な変化が現れた。

問 1 下線部(ア)について、旧幕府の事業を明治政府が引き継ぎ、フランス人技師ヴェルニーらが総轄した造船所はどこか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 長崎造船所 B 兵庫造船所 C 横須賀造船所
D 小野浜造船所 E 石川島造船所

問 2 空欄 と に入る語の組み合わせとして正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> |
| A イギリス | モレル |
| B フランス | ブリューナ |
| C アメリカ | フルベッキ |
| D イギリス | キンドル |
| E フランス | ジュ＝ブスケ |

問 3 下線部(イ)に関連する人物の説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 「学制」改正による教育制度の整備を行ったヘボンは、東京大学の設立や女子教育にも貢献した。
- B 東京大学で生物学を教えていたマレーは、ダーウィンの進化論を日本に紹介した。
- C フォンタネージは、工部美術学校で油絵を教え、日本の美術教育に貢献した。
- D 大森貝塚を発見し、発掘調査を行ったモースは、日本考古学の開拓に寄与した。
- E ベルツは、『日本その日その日』で日本文化について執筆した。

問 4 空欄 と に入る語の組み合わせとして正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>
A 岡倉天心	日本美術院
B 狩野芳崖	日本美術院
C 橋本雅邦	工部美術学校
D 岡倉天心	東京美術学校
E 狩野芳崖	帝国美術院

問 5 下線部(ウ)について、政教社の創設に参加した人物に関する説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 島地黙雷は、キリスト教に対抗するために、政教分離と信仰の自由に強く反対し、仏教の布教に努めた。
- B 駒場農学校を卒業した志賀重昂は、地理学者となり『日本風景論』を執筆した。
- C 三宅雪嶺は、長崎の高島炭鉱の坑夫の実態を雑誌『日本人』に掲載し、その過酷な重労働を批判した。
- D 哲学館の設立者である井上円了は、国粹主義的な立場からキリスト教の体系化に務めた。
- E 杉浦重剛は、日清戦争を機に、平和の尊さを論じ、欧化主義に転じた。

問 6 下線部(エ)について、政教社の国粹保存主義の説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 日本固有の価値を真善美に求め、文化の独自性を自覚することによって、世界各国の文化の発達に寄与できるとした。
- B 明治 20 年代に国民主義とともに興隆した思想で、個人に対して国家が優越すると主張した。
- C 伊藤博文首相や井上馨外相らの欧化主義政策を認める立場をとった。
- D 機関誌『日本人』で主張された排外主義的な思想で、攘夷論の再興を意図するものであった。
- E 欧米文化を排斥することによって、日本文化の独自性を自覚すべきであると唱えた。

問 7 下線部(オ)に関連する以下の説明のうち正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 日本的な伝統の大切さを主張した思想で、西欧化そのものに強く反対するものであった。
- B 機関紙『平民新聞』によって展開された思想で、社会主義の普及を目指した。
- C 軍事を中心として国家を建設すべきだと唱えた。
- D 徳富蘆花は、生涯にわたり、兄の蘇峰とともに平民主義を唱え、『国民新聞』において文筆家として活躍した。
- E 徳富蘇峰の著書『将来之日本』で展開された思想で、経済を中心とした生産的社会を建設すべきだと唱えた。

問 8 下線部(カ)の思想を唱え、内村鑑三不敬事件でキリスト教を激しく攻撃した人物はだれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 高山樗牛
- B 陸羯南
- C 海老名弾正
- D 井上哲次郎
- E 新渡戸稲造

問 9 下線部(キ)について、1924年に成立し、アメリカの日本人移民排斥が決定的となった「排日移民法」に関連する以下の説明のうち正しいものはどれか。

A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 日本人移民とその子どもの土地所有が禁止された。
- B 日本政府は、アメリカでの労働を目的とする日本人渡航者に対し、旅券の発給を自主的に制限した。
- C 日本人学童はアメリカ人学童から隔離され、東洋人学校へ通うことが義務付けられた。
- D 日本人移民を強制収容所に収容することが決定された。
- E 日本人移民のアメリカへの入国は、ほぼ全面的にできなくなった。

問 10 下線部(ク)について、日露戦争後の日本社会の変化の説明として正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 資本主義の発達により賃金労働者の数が急増すると、1911年に工場法が成立し、労働者の権利が保護され労働条件も改善された。
- B ポーツマス条約により多額の賠償金を獲得したため、国家の財政状況は一転し、慢性的な不況が終わった。
- C 社会主義運動に対する取り締まりが厳しくなり、幸徳秋水ら社会主義者・無政府主義者らが死刑となる大逆事件が起きた。
- D 女性の人権擁護の立場から、娼婦が中心となって廃娼運動を展開し、日本の女性解放運動を牽引した。
- E 産業化により人口が集中した東京では、コレラが大流行し多数の死者が出たため、上下水道の抜本的改良を目指し淀橋浄水場が建設された。

〔Ⅳ〕 次の表1と表2を参照し、以下の設問に答えなさい。

表1 一次エネルギー総供給(構成比)の推移

単位：ペタジュール(%)

年度	石炭*	原油	石油製品	天然ガス	水力	原子力	再生可能エネルギー等	合計
1955	1,268(47.2)	375(14.0)	97(3.6)	10(0.4)	731(27.2)	0(0.0)	204(7.6)	2,684(100.0)
1960	1,738(41.2)	1,311(31.1)	277(6.6)	39(0.9)	661(15.7)	0(0.0)	194(4.6)	4,220(100.0)
1965	1,911(27.0)	3,479(49.2)	736(10.4)	85(1.2)	751(10.6)	0(0.0)	109(1.5)	7,071(100.0)
1970	2,662(19.9)	8,097(60.5)	1,526(11.4)	166(1.2)	749(5.6)	44(0.3)	139(1.0)	13,383(100.0)
1975	2,512(16.4)	10,253(66.9)	992(6.5)	386(2.5)	805(5.3)	237(1.5)	145(0.9)	15,330(100.0)
1980	2,818(16.9)	9,687(58.3)	1,299(7.8)	1,012(6.1)	857(5.2)	778(4.7)	176(1.1)	16,627(100.0)
1985	3,299(19.4)	7,637(45.0)	1,909(11.3)	1,600(9.4)	799(4.7)	1,503(8.9)	221(1.3)	16,967(100.0)
1990	3,367(16.7)	9,164(45.4)	2,341(11.6)	2,059(10.2)	810(4.0)	1,884(9.3)	577(2.9)	20,202(100.0)
1995	3,754(16.5)	10,204(44.9)	2,226(9.8)	2,479(10.9)	742(3.3)	2,695(11.9)	612(2.7)	22,712(100.0)
2000	4,287(18.2)	9,761(41.4)	2,252(9.5)	3,061(13.0)	757(3.2)	2,859(12.1)	623(2.6)	23,600(100.0)
2005	4,829(20.3)	9,506(40.0)	2,128(9.0)	3,288(13.8)	668(2.8)	2,662(11.2)	674(2.8)	23,755(100.0)
2010	4,997(21.5)	8,162(35.2)	1,926(8.3)	4,002(17.3)	703(3.0)	2,465(10.6)	944(4.1)	23,200(100.0)
2015	5,155(24.6)	7,435(35.5)	1,923(9.2)	4,662(22.3)	710(3.4)	79(0.4)	970(4.6)	20,934(100.0)

*コークスなどを含む

(出所)資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」より作成。

表2 農林水産物の品目別自給率(重量ベース)の推移

年度	米	小麦	大豆	野菜	果実	牛肉	木材	魚介類*
1955	110%	41%	41%	100%	101%	99%	95%	107%
1960	102%	39%	28%	100%	100%	96%	87%	111%
1965	95%	28%	11%	100%	90%	95%	71%	110%
1970	106%	9%	4%	99%	84%	90%	45%	108%
1975	110%	4%	4%	99%	84%	81%	36%	100%
1980	100%	9%	4%	97%	81%	72%	32%	97%
1985	107%	14%	5%	95%	77%	72%	36%	86%
1990	100%	15%	5%	91%	63%	51%	26%	72%
1995	104%	7%	2%	85%	49%	39%	21%	59%
2000	95%	11%	5%	81%	44%	34%	18%	53%
2005	97%	14%	5%	79%	41%	43%	20%	57%
2010	97%	9%	6%	81%	38%	42%	26%	62%

*食用の魚介類

(出所)農林省「食糧需給表」、農林水産省「食料需給表」より作成。

問 1 表 1 にある 1960 年度から 1970 年度までのわが国のエネルギー供給について述べた以下の文章のうち、正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 石炭産業と鉄鋼業を中心とした傾斜生産方式による戦後復興が終わり、火力発電用を含め石炭の供給量は大幅に減少したが、他方で石油火力発電が普及した。
- B 三井三池炭鉱で大量解雇反対の労働争議が起こり、労働者側が敗北し、九州のみならず北海道でも炭鉱の閉山が進められたが、他方で石油化学産業が勃興した。
- C 重化学工業の発展に際して、中東などからの安価な原油が輸入され、エネルギー転換が進んだことで、石炭の供給量は減少に転じた。
- D 製鉄業や火力発電所での石炭の燃焼により、ばい煙や硫黄酸化物が大量に排出されて大気汚染が社会問題となり、呼吸器疾患などを引き起こさない石油への転換が進んだ。
- E 1970 年度には自動車の生産台数が約 600 万台を超え、乗用車の普及率が 60% を超える過程でガソリンの供給量が急速に増加した。

問 2 表 1 にある 1970 年度から 1980 年度までの原油と石油製品の供給における変動の背景について述べた以下の文章のうち、正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 中東やアフリカなどの産油国の資源ナショナリズムが高まり、石油輸出国機構(OPEC)が 1971 年に結成された。
- B ベトナム戦争によるアメリカの国際収支の悪化や日本とドイツによる対米輸出の急増により、アメリカは輸出向けの原油価格を引き上げ、アラブ諸国がそれに追従した。
- C 第 4 次中東戦争が勃発し、アラブ石油輸出国機構(OAPEC)は親イスラエル政策をとる欧米や日本に対して、原油の供給制限を行った。
- D イラクでは王政の打倒をかかげる宗教指導者ホメイニ師の指導下で革命が起き、原油価格の単独での引き上げと日系油田の国有化が行われた。

E 1967年に公害対策基本法が制定され、1968年に大気汚染防止法が施行されたことで、石油に代わり、大気汚染のより少ない天然ガスへの転換が火力発電所で急速に進んだ。

問3 表1にある原子力発電について述べた以下の文中の空欄 , , に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

わが国では1955年に が締結され、この年に原子力基本法が制定された。この法律は、第2条で「原子力利用は、 の目的に限り、安全の確保を旨として、民主的な運営のもとに、 ものとし、その成果を公開し、進んで国際協力に資するものとする。」と定めた。

<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>
A 日米安全保障条約	平和	日米共同で行う
B 日米安全保障条約	平和	自主的に行う
C 日米原子力協定	平和	自主的に行う
D 日米原子力協定	経済発展	日米共同で行う
E 日米安全保障条約	経済発展	自主的に行う

問 4 表 1 にある原子力エネルギーの供給について述べた以下の文章のうち、正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 1966 年に民間の原子力発電会社が日本初の原子力発電所を茨城県の東海村に完成させたが、実験用の施設であり、1997 年度の運転停止まで電力を販売しなかった。
- B 1967 年に制定された公害対策基本法と 1993 年にそれを引き継いだ環境基本法は、放射能による大気・水質・土壌の汚染の防止を義務づけ、原子力発電の発展を抑制した。
- C 先進国の温暖化ガスの排出削減目標を定めた 1997 年の京都議定書は、2000 年度以降、わが国の原子力エネルギーの構成比を急速に高める要因となった。
- D 1974 年に田中角栄政権の下で制定された電源開発促進税法、電源開発促進対策特別会計法、発電用施設周辺地域整備法は、原子力発電所の誘致を主な目的とし、原子力発電の普及に寄与した。
- E 1999 年 9 月 30 日に東海村の民間の核燃料加工施設で発生した原子力（臨界）事故は自衛隊の出動により収束し、被曝での死者はいなかったが、その影響で 2000 年度以降、原子力エネルギーの供給量は引き下げられた。

問 5 表 1 にある原油の精製や石油製品の利用などによって引き起こされた公害問題はどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 水俣病
- B 四日市ぜんそく
- C イタイイタイ病
- D カネミ油症
- E 杉並病

問 6 表 2 における米の自給率は、1965 年度を例外として、1995 年度まで 100% 以上に保たれていた。それは政府が行った米の需給調整への介入によるが、それを可能にした法律はどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | |
|---------|-------------|
| A 米穀法 | B 食糧管理法 |
| C 米穀統制法 | D 食糧確保臨時措置法 |
| E 食糧法 | |

問 7 表 2 の農産物について述べた以下の文章のうち、正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 1961 年の農業基本法において、小麦や大豆の需要は拡大あるいは安定しているが外国との競争力において劣位にあるとされ、積極的に輸入が奨励された。
- B 小麦は農業基本法において国家貿易の対象品目から除外され保護されなかったため、大豆と同様に 1965 年度以降、自給率を激減させた。
- C 野菜(冷凍や加工品などを含む)の自給率は 1995 年以降 80% 水準だが、それは輸入量の 9 割以上を占める主要輸入先の中国とアメリカからの輸入の停滞による。
- D 農業基本法では、消費者の所得の向上で需要が拡大する果実のような農産物を自由な貿易にゆだねる方針が採用されたため、自給率が下がった。
- E 2000 年度に米の自給率は 100% 以下になったが、その背景には 1993 年の G A T T ウルグアイ = ラウンドでの農業合意による 1995 年からのコメ市場の部分開放があった。

問 8 表 2 にある牛肉の自給率について、1985 年度の 51% から 1990 年度の 39% まで下落した原因として正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | |
|----------|-------------|
| A 日米通商交渉 | B 太平洋経済協力会議 |
| C MSA 協定 | D 日米構造協議 |
| E 日米行政協定 | |

問 9 表 2 にある木材の自給率について述べた以下の文中の空欄 , , に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

1965 年以降の木材自給率の下落は、国際収支上の理由による輸入制限ができなくなる 1963 年の への移行と翌 64 年の への移行、および経済協力開発機構(OECD)への加盟により が実施されたことによる。

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> |
| A IMF8 条国 | GATT11 条国 | 数量割当 |
| B IMF8 条国 | GATT11 条国 | 為替と資本の自由化 |
| C IMF8 条国 | GATT11 条国 | 外貨割当 |
| D GATT11 条国 | IMF8 条国 | 数量割当 |
| E GATT11 条国 | IMF8 条国 | 為替と資本の自由化 |

問10 表 2 にある魚介類の自給率は下落傾向にあり、1985 年度からはとくにそれが顕著である。この原因の一つである輸入の増大につながる為替相場の変動を引き起こした 1985 年の出来事はどれか。A～E から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- | | |
|-------------|--------------|
| A プラザ合意 | B 変動相場制への移行 |
| C スミソニアン合意 | D 第一回先進国首脳会議 |
| E ニクソン＝ショック | |